

川辺のまちづくり ニューズレター ● ● ●

子どもから高齢者までが安心して暮らせるまちづくり
住民が参画し、誇りの持てるふるさとづくり

2011/02 第1巻(第3号)

■作業風景



当日はたくさんの皆さんに集まっていただきました。



一人では持ちきれないほどたくさんのゴミが集まりました。

飛鳥川一斉清掃イベントを開催しました

飛鳥川とその周辺を、地元(多・宮森・笠縫・秦楽寺)、施設関係者、町、県が一緒になって清掃をする一斉清掃イベントが12月4日(土)に開催されました。

冬の青空の下、寒さを吹き飛ばすほどの多くの参加者(約150名)が、福祉パークのトイレ付近に集

合。福祉パーク前から橿原市方面の飛鳥川周辺のゴミ拾いを行いました。

一見何も落ちていないように見えても、川の中からは自転車やタイヤ等の大型ゴミがたくさん出てきました。フェンスのツタや、枯れ木や枯れ枝もたくさん集められました。

2時間程の作業でしたがたくさんのゴミ袋にゴミが回収されました。

参加者からは、このような一斉清掃を継続してほしいという意見が多く出されました。

川辺のまちづくり懇談会では引き続き、一斉清掃の実施を検討しています。

田原本町多の住民や県、町など行政関係者ら計約180人がこのほびと、同地区を流れる飛鳥川で一斉清掃を行った。

清掃通じて地域交流

田原本の飛鳥川で180人

県モデル地区選定受け

い集めるなど清掃活動に汗を流した。県のモデル地区選定を受け、住民や町関係者が意見を交換する中で、美化運動の実施が決まった。清掃後のアンケートでは「地域の人のつながりができた」「次世代のために継続したい」という意見が寄せられ、県河川課は「川辺のまちづくりにつなげていきたい」と話している。

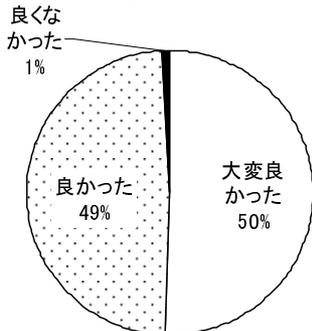


川沿いのごみなどを拾い集める参加者ら＝田原本町多の飛鳥川

奈良新聞朝刊(H22.12.14)

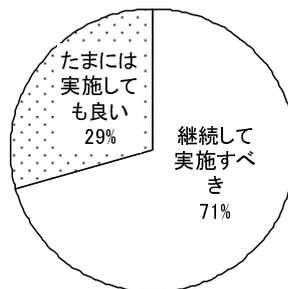
○参加者のみなさんのアンケート結果 (回答数: 119名)

問: 一斉清掃に参加した感想



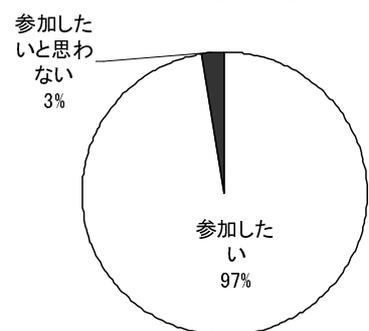
99%が「大変良かった」、「良かった」と回答

問: 一斉清掃の継続意向



全員が継続意向有り。71%が「継続して実施すべき」と回答

問: 次回の参加意向



97%が次回も参加したいと回答

飛鳥川を軸としたまちづくり「アンケート調査」にご協力ありがとうございました

12月に自治会を通じて配布させて頂いたアンケート調査にご協力ありがとうございました。多・笠縫・宮森・秦楽寺の

4自治会から470部を回収することができました。

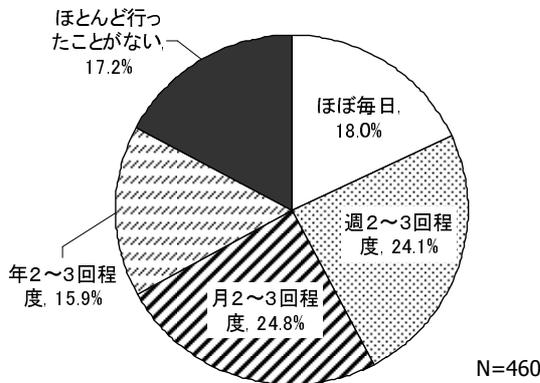
結果の一部をご報告させていただきます。またこのアンケート

の結果は今後の川辺のまちづくりの検討の基礎資料として活用させていただきます。

飛鳥川との関わり

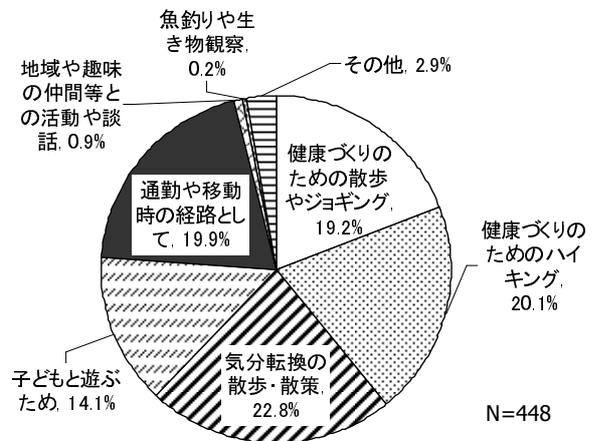
■飛鳥川（自転車道）を訪れる頻度

18%が「ほぼ毎日」訪れる一方、17%が「ほとんど行っていない」としています。平均訪問回数は年103日でした。



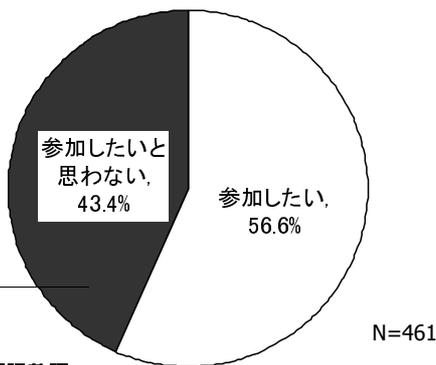
■飛鳥川（自転車道）を訪れる目的

過半数以上が、健康のための散歩やジョギング、ハイキング、気分転換のための散歩・散策といった利用をしています。移動経路としての利用は2割です。



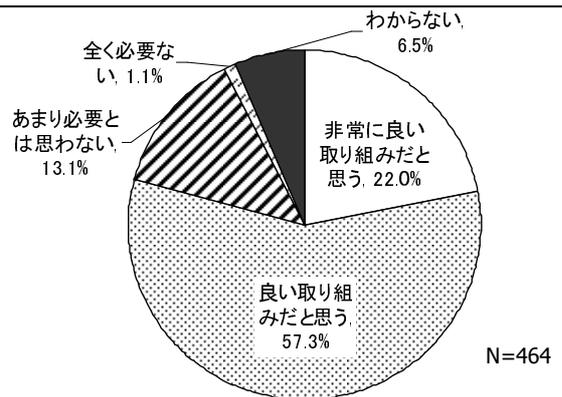
美化・清掃活動への参加意向

過半数以上が「地域周辺の川やまちの美化・清掃活動があれば参加したい」としています。「参加したくない」理由としては、半数以上が「時間的に余裕がないから」と回答していました。



川辺のまちづくりの取組について

約8割が「非常に良い取組だと思う」、「良い取組だと思う」としています。



■事務局
奈良県
桜井土木事務所 計画調整課
〒633-0061
桜井市上之庄327
電話
(0744)42-9191(代表)
FAX
(0744)42-1073
奈良県
土木部河川課河川計画係
〒630-8501
奈良市登大路町30番地
電話
(0742)22-1101(代表)
FAX
(0742)22-1399

来年度も引き続き検討を進めます

平成23年2月1日に第4回懇談会が開催され、今年度の取組や検討結果の再確認・来年度の活動方針について、意見交

換を行いました。来年度も、懇談会等を通じて一斉清掃、イベント、取組の検討等を進めていきます。引き続きご

協力をお願い致します。